

# 社会科学学習指導案

令和元年10月 日( )第1校時( ) 6年 組教室  
小学校 6年 組 指導者

## 授業の視点

歴史人物に賞状を送るために、その人物の功績を紹介するキーワードを選定する場面において、選んだキーワードがふさわしいかを深める質問(オープンクエスチョン)を用いて友達同士で問い合うことによって、よりの確なキーワードを入れ、賞状を作ることができるであろう。

## 1 単元 世界に歩み出した日本

### 2 単元設定の理由

#### (1)教材観

本単元は、学習指導要領の第6学年の内容(2)の(コ)・(シ)、イの(ア)に該当し、以下のように位置づけられている。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること

(コ)大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解すること。

(シ)遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア)世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

この内容は明治中・後期から大正期までの学習で身に付ける事項であり、本単元では日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などの事象を取り上げる。

日清・日露の戦争については、日清戦争の講和条約の締結で陸奥宗光が大きな働きをしたこと、日露戦争において東郷平八郎が活躍したこと、講和条約の締結において小村寿太郎が大きな働きをしたこと、そして我が国が厳しい国際社会の環境に置かれた状況において、これらの戦争に勝利を収め、講和条約を結ぶことによって、国の安全をすることができたことをわかるようにする。その際、これらの戦争では、戦場となった朝鮮半島及び中国において大きな損害を与えたことに触れる。

条約改正については、幕末に欧米諸国との間で結ばれた不平等な条約を対等なものに改める交渉において、外務大臣であった陸奥宗光や小村寿太郎が大きな働きをし、条約改正に成功したことがわかるようにする。

科学の発展については、野口英世が黄熱病について世界的に注目された研究を行ったことをわかるようにする。

実際の指導に当たっては、当時の国際関係などを写真や絵画、世界地図でなどの資料で調べることで日本の国際的地位が低かったことや当時の国際関係を考えさせたい。また、日本にとって不平等な条約が具体的に国民の生活にどう影響するのか調べる活動、日清・日露の戦争や条約改正に関わる主な出来事を年表に整理する学習、陸奥宗光や小村寿太郎の外交努力について調べる学習を行っていく。

単元のまとめとして、学習指導要領の内容の取り扱い(2)のウで示されている陸奥宗光・東郷平八郎・小村寿太郎・野口英世の4人を取り上げ、その人物の功績を賞状にまとめる活動を行う。

#### (2)児童の実態

< 関心・意欲・態度 >

<社会的な思考・判断・表現>

<資料活用の技能>

<知識・理解>

3 目標

日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらにかかわる人物の働きを理解し, 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことや, それによって人々の生活や社会が変化したことがわかるとともに, それらにかかわる人物の願いや働きを考えようとする。

4 評価規準

(関)日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展や, それらにかかわる人物の働きに関心を持ち, 調べようとしている。

(思)日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展について, 人物の願いや働きに関連づけて考えている。

(技)日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展や, それらにかかわる人物の働きについて, 地図や年表などを活用して白地図や年表, 作品などにまとめている。

(知)我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことがわかっている。

5 指導と評価の計画(本時は7/7)

過程	時間	○学 習 活 動	◆支援及び留意点	☆評価規準 (評価方法)
課題をつかむ	1	<p>①発展していく産業 P114～115</p> <p>○紡績工場の写真や工業の様子を示すグラフや国際関係を示したイラストを見て, 気づいたことを話し合い, 学習問題をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場の大きさや, 働いている人の数</li> <li>・日本の工業の発展と世の中の出来事との関連</li> <li>・世界の中で日本の地位</li> </ul>	<p>◆「まび方コーナー」のグラフから, 工場数が増えた1896年, 1909年頃に, それぞれ何かあったことを予想させる。</p> <p>◆描かれている人物の国をおさえ, 日本人の姿に着目させて, 当時の日本の立場を考える手掛かりとさせる。</p>	<p>☆〈関意態〉</p> <p>日本の産業の発展や欧米諸国に追いつこうとしている日本の様子を知り, 学習問題をつくっている。(ノート)</p>
<p>&lt;学習問題&gt; 日本の立場は世界の中でどのように変わっていったのでしょうか? また, 国民生活にはどのような変化が起こったのでしょうか?</p>				

追究 する	1	<p><b>②条約改正を目指して P116～117</b></p> <p>○不平等条約を改正するため、日本が欧米列強とどのような交渉をしたのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関税自主権の喪失、領事裁判権の容認</li> <li>・陸奥宗光</li> </ul>	<p>◆関税自主権がないこと、領事裁判権を認めたことが、日本にどのような不利益をもたらしていたのかについて、資料や本文から読み取らせる。</p>	<p>☆〈技能〉</p> <p>不平等条約が日本にもたらしていた不利益や、条約改正にかかわる陸奥宗光の願いや働きを、資料や本文から読み取ってまとめている。(ノート)</p>
	1	<p><b>③中国やロシアと戦う P118～119</b></p> <p>○日本が中国(清)やロシアと戦った理由、2つの戦争の様子や結果について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝鮮(韓国)をめぐる戦い</li> <li>・朝鮮半島や中国東北部が主戦場</li> <li>・日露戦争でのたくさんの戦死者</li> <li>・日本の国際的立場の向上</li> </ul>	<p>◆2つの戦争の原因は、関連が深いことに気づかせる。</p> <p>◆日本の勝利は、欧米列強に日本の国力の向上を認めさせるとともに、韓国を支配下に置くことを認めさせたことに気づかせる。</p>	<p>☆〈思判表〉</p> <p>2つの戦争に勝利したことが、日本の世界における地位の向上につながったことを考え、表現している。(ノート)</p>
	1	<p><b>④朝鮮を植民地にする P120</b></p> <p>○日本が朝鮮を植民地にして、朝鮮の人々をどのように支配したのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での日本語教育</li> <li>・土地制度の変更</li> <li>・朝鮮の人々の独立運動</li> </ul> <p>○日本が朝鮮を植民地にして、日本の国際的な地位がどのように変わったのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小村寿太郎の条約改正</li> </ul>	<p>◆日本が朝鮮を植民地にしたことによって、日本の国際的な地位がどのように変わったのかに気づかせる。</p>	<p>☆〈知理〉</p> <p>日本が朝鮮を植民地にして朝鮮の人々の誇りを傷つけたこと、勢力を伸ばして条約改正を果たし、欧米諸国と対等な地位を築いたことを理解している。(ノート)</p>
	1	<p><b>⑤国際社会で日本人が活やくする P121</b></p> <p>○明治の中頃から、医学などの分野で国際的に活躍した人物について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北里柴三郎、志賀潔、野口英世、新渡戸稲造、夏目漱石、樋口一葉</li> </ul>	<p>◆医学などの研究の成果が世界に認められ、それが国力の充実や国際的な地位の向上につながること気づかせる。</p>	<p>☆〈思判表〉</p> <p>医学などの分野で国際的に活躍した日本人の存在が、国力の充実や国際的な地位の向上につながったことを考え、ノートなどに表現している。</p>
	1	<p><b>⑥生活や社会の変化 P122～123</b></p> <p>○明治の産業の発展が、人々の暮らしにどのような変化をもたらしたのかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の変化</li> <li>・米騒動、普通選挙運動、女性運動、差別をなくすための運動</li> </ul>	<p>◆産業の発展によって近代的な生活をもたらす一方、民衆運動や民主主義を求める運動が始まったことに気づかせる。</p>	<p>☆〈知理〉</p> <p>産業の発展が、さまざまな面で人々の生活に変化をもたらしたことを理解している。</p>
ま と め	1 本時	<p><b>⑦学習のまとめ P124</b></p> <p>○この時代に活躍した人物へ、その業績を称える賞状をキャッチコピーやキーワードを入れて書くことができる。</p>	<p>◆その人物に関わる重要語句(キーワード)を選定し、その選んだ理由を児童同士で説明させることで、選んだ根拠をはっきりとさせる。</p>	<p>☆〈思判表〉</p> <p>人物の活躍を賞状という肯定的な評価に変換して表現している。(ワークシート)</p>

## 6 指導方針

### < 単元全体を通して >

○導入では、写真やグラフ・年表を提示し、話し合う。児童の問いや児童のつぶやきなどから本時の課題(めあて)がつかれるようにする。

○積極的にICTを活用していく。気づかせたい部分を大きく投影したり、児童の気づきを投影した資料等に書き込んだりと、一目でわかるような視覚化を図る。

○授業の振り返り(まとめ)を自分の言葉でまとめる際には、書き出しを示したり、使用して欲しい語句を指定したりすることで、低位の児童にとっても安心して取り組めるようにする。

### < つかむ過程 >

○明治期の工業の発展を考える際には教科書の「まなび方コーナー」を活用し、グラフの読み取り方を丁寧に確認していく。また、変化の大きい頃にはどんな社会的事象があったのか年表と関連づけて調べさせる。

### < 追究する過程 >

○課題の把握→個人で調べる→学び合い→全体で共有→個人でまとめるという一連の授業スタイルで学習を進めていく。児童にとって主体的・対話的で深い学びが実現できるようにする。

○調べたことを学び合う際には、質問の技カードを用いて深める質問(オープンクエスチョン)で問い返しながら学習内容の理解が深められるようにする。

○学級全体で調べたことや考えたことを共有する場面では、必要に応じて教師による問い返しを行う。児童同士ではたどり着けなかった社会的事象同士の関係性や背景なども捉えさせていきたい。

### < まとめる過程 >

○この単元で登場する人物から学習指導要領に例示されている4人を選び、その人物の功績・業績に対する賞状を作成する活動を行う。重要語句(キーワード)を児童同士で説明させる活動を行い、よりの確な賞状がつかれるようにする。

## 7 本時の学習

### (1)ねらい

日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展にかかわった人物へ、その業績を称える賞状をキャッチコピーやキーワードを入れて書くことができる。

### (2)準備

教師: 掲示用人物の写真、ワークシート(賞状用紙)、プロジェクター、  
児童: 教科書、資料集、ノート、質問の技カード、国語辞典

### (3)展開

学習活動(形態)	支援及び留意点	時間	観点	評価項目(方法)
1、本時の課題を把握する。(全体)	・人物写真を掲示しながら単元の学習問題を振り返っていけるようにする。	5		
<p>(めあて) 学習問題について調べた際に登場した人物へ、その人物にふさわしい賞状を送ろう。</p> <p>&lt; 人物 &gt; 陸奥宗光 小村寿太郎 東郷平八郎 野口英世</p>				
2、課題の進め方を確認する。(全体)	・過去に学習した歴史人物に送った賞状を例示しながら作り方を説明する。 ・説明の際には手順を拡大投影し、視覚的にわかるようにする。	5		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人の児童が一人の人物を担当し、最後にグループで紹介し合うことを伝える。</li> </ul>		
<p>&lt;賞状の作り方&gt;</p> <p>①その人物に関する言葉をたくさんノートに取り出す。</p> <p>②特に強く関連するキーワードを2つ取り出す。</p> <p>③選んだ2つのキーワードがふさわしいか、友達2人以上と学び合う。</p> <p>④賞状用紙をもらい、賞状を書く。タイトルはキャッチコピーのようにすると良い。</p>			
3 人物に関するキーワードをノートに書き出す。 (個人・学び合い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書・資料集だけでなく自分のノートなどを調べ直し、キーワードをたくさん書き出させる。</li> <li>書き出した中から特にその人物の業績としてふさわしいものを2つ選ばせる。</li> </ul>	8	<p>予想されるキーワード</p> <p>&lt;陸奥宗光&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治外法権の廃止 (領事裁判権をなくす)</li> <li>条約の改正</li> <li>イギリスと交渉</li> </ul>
4 友達に選んだキーワードを知らせて、認めてもらう。 (学び合い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由に出歩いておいことを伝え、友達同士で、選んだキーワードを伝えさせる。</li> <li>聞き手は「質問の技カード」などを用いてオープンクエスチョンで相手のキーワードを説明させるよう問い返させる。</li> <li>最低でも友達2人にOKをもらえるように促す。</li> <li>キーワードが選べない場合には、友達同士で助けられてもよいことを伝える。</li> </ul>	10	<p>&lt;小村寿太郎&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関税自主権の回復</li> <li>ポーツマス条約の締結</li> <li>条約の改正</li> <li>外務大臣</li> </ul>
5 キャッチコピーやキーワードを入れて賞状を書く。 (個人・学び合い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイトルは「〇〇〇〇で賞」という形でフォーマット化する。また、端的にその人物の活躍を伝えることができるような、キャッチコピーが望ましいことを伝える。</li> <li>タイトルに時間がかかることが予想されるため、タイトルは最後に考えるように伝える。</li> <li>必要に応じて国語辞典を使用してよいことを伝える。</li> <li>一人学びで苦戦する場合には友達と学び合っても良いことを伝える。</li> </ul>	12	<p><b>思・判・表</b></p> <p>人物の活躍を賞状という肯定的な評価に変換して表現している。(ワークシート)</p> <p>A: その人物にふさわしいキーワードが2個入っていて、タイトルが端的に人物の功績を表している。</p> <p>B: その人物にふさわしいキーワードが2個以上入っている。</p>
6 各自が書いた賞状を紹介する。 (グループ・全体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師が指定した4人組のグループで、紹介し合うようにする。</li> <li>数名の児童の作品を紹介し、良いところを交流する。</li> </ul>	5	

予想されるキーワード

<東郷平八郎>

- 日露戦争に勝利
- ロシア艦隊を破る
- 日本海での戦い

予想されるキーワード

<野口英世>

- 細菌学の研究
- 梅毒の研究
- 黄熱病の研究
- 1000円札

<板書計画>

<めあて> ○○○○さんへ、賞状を送ろう。

陸奥宗光  
写真

小村寿太  
郎  
写真

東郷平八  
郎  
写真

野口英世  
写真

スクリーン  
(サンプル賞状の提示)

<作り方>

- ①その人物に関する言葉をたくさんノートに取り出す。
- ②特に強く関連するキーワードを2つ取り出す。
- ③選んだ2つのキーワードがふさわしいか、友達2人以上と学び合う。
- ④賞状用紙をもらい、賞状を書く。  
? タイトルはキャッチコピーのようにすると良い。



ワークシート (賞状用紙)